

地域で互いに支え合う 居場所を紹介します

本人や家族の居場所 認知症カフェ

「もしかして認知症かも」と気づいても、受診や相談をしなかったり、受診して診断を受けても、これからどうしてよいかわからず、本人や家族だけで悩んだりすることがあります。こうした期間を「空白の期間」といいます。

この「空白の期間」に大切な役割を果たすのが、地域の居場所、特に「**認知症カフェ**」です。

認知症カフェは、認知症のある人や家族、地域の人、そして専門職等が自由に集える憩いの場です。

ここでは、認知症に対する本人や家族の不安を和らげることや、必要な機関につながるような支援をしています。また、



これからどうしてよいかわからず、一人で抱え込んだり、家族にしかわからない介護の悩みや気持ちなど、誰にも話せなかったりということを、同じ立場の人や経験者が集まる場だからこそ、話し合い、「分かり合う」ことができます。

気楽な気持ちで、一度訪れてみませんか。

ひなたカフェ

長浜市認知症キャラバンメイトひなた

認知症についての悩みや不安の声、ご家族の悩みなどを聞く中で、自分たちの経験を活かしたいと、認知症キャラバンメイト(※)の仲間が集まり、平成23年にひなたカフェが開設されました。

カフェは認知症のある人、ご家族、介護経験のある人や地域の人も、誰もが参加できる憩いの場です。医療や福祉の専門スタッフに、安心して相談できるほか、昔話や趣味の話、体操などをしながらゆったりとした時間を過ごせます。

参加者からは「とても気楽で話しやすかったです」、「介護の体験談の話はすごく貴重でよい体験になりました」との声があります。

※「認知症サポーター養成講座」の講師役のことです。また、「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」に向けて、関係機関等への働きかけ、協力連携など、地域のリーダー役を担うことも期待されています。



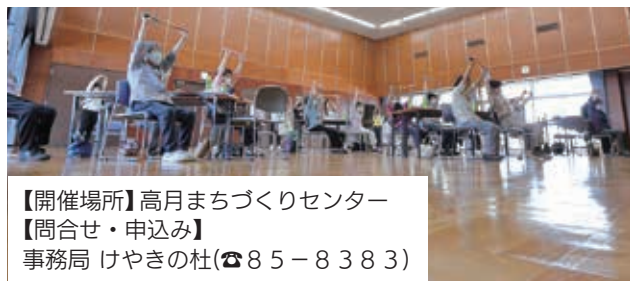
▶認知症サポーター養成講座のための打合せの様子



【開催場所】ながはま文化福祉プラザ
【問合せ・申込み】
南長浜地域包括支援センター(☎65-8352)

縁満カフェ

縁満プロジェクト実行委員会



【開催場所】高月まちづくりセンター
【問合せ・申込み】
事務局 けやきの杜(☎85-8383)

縁満カフェは、「縁」で「満」たされたまちづくりをめざして、介護事業所や地区社協、地域包括支援センター等が縁満プロジェクト実行委員となり共同で開催されています。

ここでは、地域で活動している人を招いてのイベントや、専門職による運動プログラム、介護や認知症に関する相談、そ

縁満カフェは、「いつまでも住み慣れた地域で暮らしていく」という思いが込められた、地域の皆さんと作っていく居場所です。

の他福祉サービスの利用相談などを行っています。

また、趣味に没頭する時間やおしゃべりをする時間をつくり、楽しみながら過ごせます。

縁満カフェは、「いつまでも住み慣れた地域で暮らしていく」という思いが込められた、地域の皆さんと作っていく居場所です。

きんたろう茶屋

きんたろうサポーター会

きんたろう茶屋は、地域の人が誰でも気軽に集える場として、きんたろうサポーター会が、火・木・土曜日に西黒田まちづくりセンター内で開いています。

「近所さんどうしが交流できる、憩いの場を作りたい」との思いから茶屋が開設されました。

ここではコーヒーや地

元のオリジナル商品のきんたろう煎餅が楽しめるほか、テレビやカラオケ、読書などの設備が整えられています。

利用者からも「畑の帰りに寄れるで、ええなあ」、「集まれる場所があるのはありがたい」との声があり、ほっと一息つける皆さんの居場所になっています。



【場所】西黒田まちづくりセンター
【問合せ】西黒田まちづくりセンター(☎62-0381)

しあわせ情報提供所 カフェ「よっとび」

北郷里連合地域づくり協議会



北郷里連合地域づくり協議会が、市社会福祉協議会や地域包括支援センターと協力し、平成27年から毎月1回開催しています。

今年6月からは新たに

認知症カフェとして、地域の人や専門職の人が気軽に集い、楽しいゲームや体操、勉強会などを行っています。

また、通帳などのしまい忘れや小物の置き忘れ、友達の名前が言えないなどの不安や気分の落



ち込みなどを感じている人をはじめ、誰でも参加できます。

コーヒーなどでほっこりしながらゲームやおしゃべりを楽しめる、ゆったりした居場所です。

【開催場所】
北郷里まちづくりセンター
【問合せ】
北郷里連合地域づくり協議会
(☎62・5479)

認知症カフェ支援事業補助金が活用されています

認知症カフェの立ち上げ、継続的な運営を行う団体等に対して補助金を交付しています。

認知症のある人とその家族にやさしいまちづくりの推進にご協力いただける団体等は担当課までお問い合わせください。

【問合せ】高齢福祉介護課 ☎65・7841

家族交流会「集い」

湖北認知症の人を支える家族の会「いぶきの会」

「いぶきの会」は平成5年から約28年の間「集い」の場を開催しています。「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり」が開催当初からの目標です。

参加者からは「実際に介護をしてきた人の貴重な体験が聞けた」、「同じ体験を持つ者同士、分かり合えてよかった」との声が聞くことができました。



将来、家族が認知症になった時、どのような気持ちで接すればいいのか、自分自身が認知症になった時のために、周囲の人と今からどのような関係を築くといのかなど、一緒に考え、学びます。



【場所】
六柱まちづくりセンター、
高月まちづくりセンター他
【問合せ】
代表 伊吹
(☎080・1421・9048)